

事業番号	06 05 03	事業改善シート（令和3年度実施事業分） □当初要求 □当初予算案 ■補正予算案 □点検			
事業名	自然公園施設整備事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
		実施期間	S33 ~	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	4.観光消費額				
総合的に展開する重点政策	3-2 世界を魅了するしあわせ観光地域づくり				
	4-5 地球環境への貢献				

1 現状と課題

目指す姿 ・ これまでの取組	【目指す姿】 自然とふれあえる施設整備を進め、県内の自然公園がもつ美しく豊かな自然環境や風致景観を保全し、国内外から多くの人々が繰り返し訪れる。 【これまでの取組】 ・中央アルプス国定公園の指定（令和2年3月）、「中央アルプス国定公園重点整備支援事業」を新設、市町村等による避難小屋や登山道など自然公園施設の整備を支援。 ・「登山道災害復旧支援事業」を新設、市町村等が行う自然災害により被災した登山道の早期復旧を支援。				
	令和2年度点検結果 (令和元年度実施事業分) ・ 現状分析	<table border="1"> <thead> <tr> <th>課 題</th> <th>今後の方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> 多くの登山道は、山小屋関係者等によって維持管理されてきたが、コロナ禍によって山小屋利用が減少し、山小屋関係者等による公益的活動の継続が困難な状況。 山岳の環境保全と利用環境の維持のため、各地域の実情に応じた施設整備など、きめ細やかな対応策が必要。 </td> <td> 各公園・山域の実情に応じた施設整備を進めるため、市町村、山小屋関係者等の地域関係者と情報共有を図り、環境に配慮するなど、きめ細やかに取り組む。 </td> </tr> </tbody> </table>	課 題	今後の方向性	多くの登山道は、山小屋関係者等によって維持管理されてきたが、コロナ禍によって山小屋利用が減少し、山小屋関係者等による公益的活動の継続が困難な状況。 山岳の環境保全と利用環境の維持のため、各地域の実情に応じた施設整備など、きめ細やかな対応策が必要。
課 題	今後の方向性				
多くの登山道は、山小屋関係者等によって維持管理されてきたが、コロナ禍によって山小屋利用が減少し、山小屋関係者等による公益的活動の継続が困難な状況。 山岳の環境保全と利用環境の維持のため、各地域の実情に応じた施設整備など、きめ細やかな対応策が必要。	各公園・山域の実情に応じた施設整備を進めるため、市町村、山小屋関係者等の地域関係者と情報共有を図り、環境に配慮するなど、きめ細やかに取り組む。				

2 令和3年度事業内容

補正予算のポイント・主な取組(予定)	国庫補助金額が要望額を下回ったこと及び入札差金等の事業実施による減
---------------------------	-----------------------------------

指標の状況及び目標値 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]							事業コスト	区分(単位:千円)			
No	成果指標	H30年度	R1年度	R2年度末	R3年度目標値			R1年度	R2年度	R3年度	
1	自然公園利用者数	3,707万人	3,819万人	↑	3,717万人	↓	3,743万人	前年度繰越	93,408	101,700	598,885
2	環境配慮型トイレの整備率	82.7%	83.4%	↑	85.0%	↑	85.9%	当初予算	123,715	301,948	305,310
3								補正予算	62,600	491,752	-94,336
4								合計(A)	279,723	895,400	809,859
5								うち一般財源	53,795	75,767	66,797
								決算額(B)	160,050	280,901	
								職員数(人)	7.4	8.4	8.4
成果指標設定理由	1 自然公園を訪れる人の指標として自然公園利用者数を成果指標に設定(第四次長野県環境基本計画の目標値により設定) 2 自然公園内の環境配慮型トイレ整備率を成果指標に設定(第四次長野県環境基本計画の目標値により設定)										

事業名	自然公園施設整備事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R1年度 最終予算		R2年度 最終予算		R3年度 予算	
		計	千円	計	千円	計	千円
1	自然公園施設整備事業					当初予算	305,310
						補正予算	-94,336
		計	279,723	計	895,400	計	210,974
			千円		千円		千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和3年度 実施内容(予定)
1	中央アルプス国定公園重点整備支援事業	補助金	・中央アルプス国定公園の施設整備を行う市町村への重点支援（5箇所）
2	ふるさと信州寄付金等活用山岳環境保全事業	補助金	・自然公園内で市町村が管理する自然公園施設の改修等への補助 （当初予算分14箇所 → 2月補正予算で3箇所削減 計11箇所） ・山小屋事業者等が行う自然公園内の登山道維持管理への補助 （当初予算分16箇所 → 2月補正予算で6箇所削減 計10箇所）
3	自然公園施設等整備事業	直接	・自然公園等における県有施設の補修及び改修等の実施（2路線）
4	自然環境整備支援事業	補助金	・国立、国定公園、県立公園内の市町村管理自然公園施設の改修への補助 （当初予算分14箇所 → 1月補正予算で2箇所追加 → 2月補正予算で2箇所削減 計14箇所）
5	登山道災害復旧早期支援事業	補助金	・登山者、自然公園利用者の安全を確保するため、市町村等が実施する指定登山道の早期災害復旧を支援